

2025年第26週（6月23日～6月29日）の感染症発生動向調査情報

<今週の内容>

- 1 百日咳について
- 2 管内の感染症発生状況（百日咳以外のもの）

I 百日咳について

県内では、今週122人（先週147人）の百日咳の報告があり、今年の累積患者数は1,829人となりました。当所管内では今週を含め3週連続で報告がない状況ですが、今年の累積患者数は12人となっています。県内で今年発生した推定感染経路として、家族内感染が1,011人、学校内流行が319人報告されています。百日咳は主に患者の咳やくしゃみなどにより、しぶきに含まれる細菌を吸い込むことによって感染（飛沫感染）し、7～10日の潜伏期間を経て風邪症状がみられ、次第に咳の回数が増えて強くなります（約2週間）。その後、短い咳が連続的に起こり、咳の最後に大きく息を吸い込み、痰を出しておさまるという症状を繰り返します（約2～3週間）。ワクチン未接種の乳幼児が感染すると、嘔吐や無呼吸を伴い、重篤化しやすいので注意が必要です。また、乳児期にワクチン接種を受けていても、終生免疫は得られないで、成長後に感染することがあります。予防として、咳エチケットなどの一般的な感染対策が有効となります。

<感染症に関する情報>

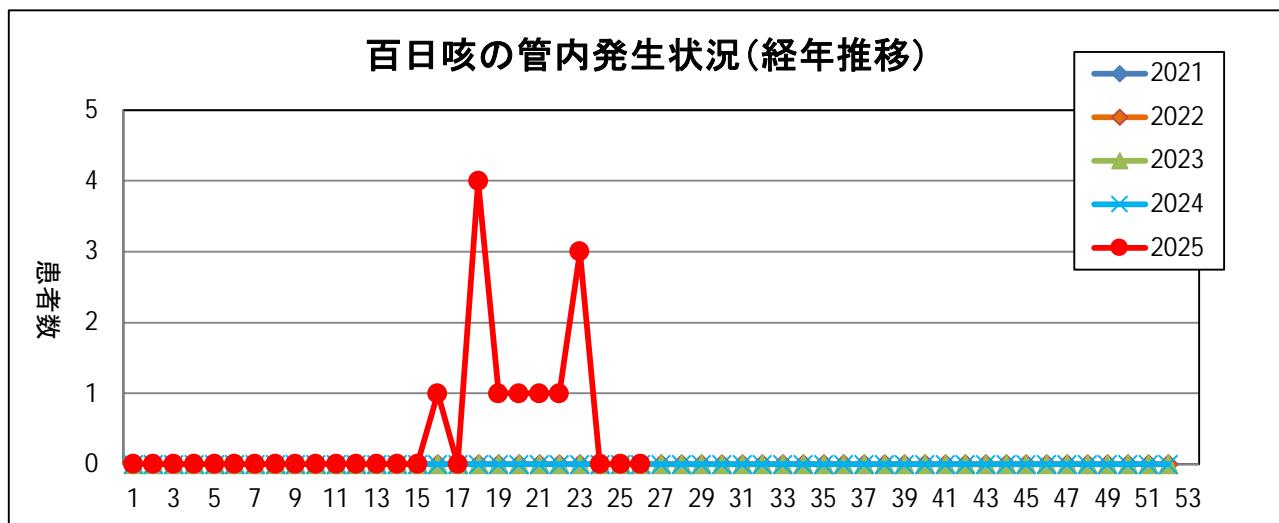
◆兵庫県ホームページ

百日咳について

◆国立健康危機管理研究機構ホームページ

百日咳

百日咳 感染症法に基づく医師届出ガイドライン（第三版）



2 管内の感染症発生状況（百日咳以外のもの）

(1) 管内の全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症）

第26週は、報告はありませんでした。

(2) 定点把握感染症（指定された医療機関から報告を求める感染症）

(2025年26週) ※定当：定点当たり患者数

インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		COVID-19	
報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当
-	-	-	-	-	-	1	0.5	7	3.5	-	-	-	-	1	0.5	2	1	4	1.33

ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性皰膜炎		無菌性皰膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)		急性呼吸器感染症	
報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当
-	-	1	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	162	54

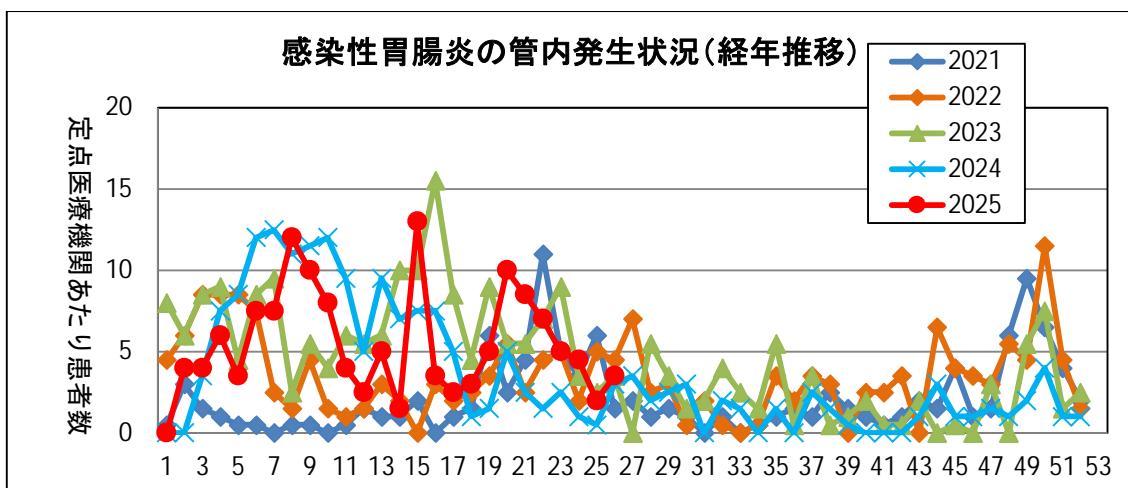
※2025年4月7日から急性呼吸器感染症が追加になりました。詳しくは、以下のホームページをご覧ください。

◆厚生労働省ホームページ

[急性呼吸器感染症\(ARI\)](#)

管内では、感染性胃腸炎の定点あたり患者数が3.50人で、先週(2.00人)から増加し、兵庫県でも6.70人で、先週(6.30人)から増加しました。

トイレの後や、調理・食事の前には、石けんと流水で十分に手を洗うようにしてください。また、便や嘔吐物を処理する際は、使い捨て手袋、マスク、エプロンを着用し、処理後は石けんと流水で十分に手を洗ってください。カキなどの二枚貝を調理する際は、中心部まで十分に加熱してください。



<感染症に関する情報>

◆兵庫県ホームページ

[感染性胃腸炎\(ノロウイルス等\)について](#)

◆国立健康危機管理研究機構ホームページ

[感染性胃腸炎](#)